

令和8年度 山形県立荒砥高等学校入学者募集要項

〒992-0831 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲 367

山形県立荒砥高等学校

電話 0238-85-2171

FAX 0238-85-2823

入学者の選抜は、「令和8年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づき、次の要領によって実施する。

I 入 学 者 募 集

1 設置課程・学科 全日制の課程・総合学科

2 入 学 定 員 40 名

3 アドミッションポリシー

- 何事にも興味を持ち、前向きにチャレンジしようとする生徒を募集します。
- 自分、そして周りの人を大切にできる生徒を募集します。
- 地域を愛し、地域とともに学ぼうとする生徒を募集します。

II 前期（特色）選抜

1 志 願 資 格

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、別に定める出願要件を満たしている者。
- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。

<出願要件>

本校のアドミッションポリシーを理解し、次の1に加え、それ以外の要件のいずれか一つ以上に該当する者

1 キャリア形成に係る要件	将来の進路選択を視野に入れ、自己の進路への自覚を深める高い目的意識を持つ者
2 成績評定に係る要件	評定合計が23以上の者

3 特別活動に係る要件	以下のアからウのいずれかに該当する者 ア 生徒会役員、委員会委員長、学級委員、部活動の部長等を務め、各活動の活性化に尽力した者 イ 委員会活動、学級活動等において積極的に役割を果たし、各活動に貢献した者 ウ 3年間の文化活動、スポーツ活動において積極的に活動した者(途中で活動内容を変更しても継続的に活動していればよい)
4 校外活動に係る要件	学校外のボランティア活動、文化活動、スポーツ活動の団体・サークルに所属し、継続的に活動した者または、団体に所属しなくても同等の活動があった者
5 資格取得に係る要件	以下アからウの検定試験のいずれかにおいて4級以上を有する者 ア 日本漢字能力検定(漢検) イ 実用数学技能検定(数検) ウ 実用英語技能検定(英検)

2 募 集 人 員

入学定員の50%以内とする。

3 出 願

(1) 出願に必要な手続

- ① 山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、2,200円を納付する。
- ② 中学校長は、山形県公立学校Web出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、特別支援学校からの志願者については登録を要しない。

(2) 個別に必要な書類

- ① 自己申告書(用紙は本校で用意します)
進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

(3) 志願受付期間

令和8年1月5日(月)から1月8日(木)12時までに手続きするものとする。
受検票の印刷は令和8年1月14日(水)から可能。

(4) 進路等相談

中学校長は、必要がある場合は、令和7年12月26日（金）17時まで、本校校長に健康及び身体状況について相談を行うことが望ましい。

4 作文及び面接

前期（特色）選抜志願者については、調査書情報のほか、次の要領によって作文及び面接を実施し、その結果を総合して選抜を行う。

(1) 期日・場所 令和8年1月20日（火）・本校

(2) 日 程

① 受付時間 8:45～9:00 職員玄関から入り、案内に従って受検者控室に移動すること。

② 出席確認 9:00

③ 作文 9:15～10:15

④ 面接 10:30～ 終了時刻は受検者数及び面接順番により異なる。

(3) 作文 字数は600字以上800字以内、時間は60分とする。

(4) 面接 個人面接とする。面接時間は10分程度とする。

(5) 携帯品 受検票、筆記用具、内履き

5 選 抜 規 準

選抜の方法及び割合

調査書（学習の記録）【25%】、調査書（「学習の記録」以外）【25%】、
個人面接【25%】、作文【25%】

<面接の評価の観点>

観点	評価段階
① 目的意識 ② 向上心、積極性 ③ 態度 ④ コミュニケーション能力	A B C D（4段階）

<作文の評価の観点>

観点	評価段階
① 内容 ② 構成 ③ 文章量 ④ 表記	A B C D（4段階）

6 選抜結果の通知

令和8年1月29日（木）16時、山形県公立学校Web出願システムにより前期（特色）選抜結果を通知するものとする。ただし、合格者の発表は令和8年3月17日（火）に行う。

Ⅲ 後 期（一般）選 抜

1 志 願 資 格

次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で令和8年度前期（特色）選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 募 集 人 員 入学定員から前期（特色）選抜の合格内定者数を減じた数とする。

3 出 願

(1) 出願に必要な手続

- ① 山形県公立学校W e b出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、2,200円を納付する。
- ② 中学校長は、山形県公立学校W e b出願システム上により、調査書情報を登録するとともに、評定概要を添付ファイルで提出する。ただし、評定概況については、特別支援学校からの志願者及び令和6年度以前の卒業者からの志願者については登録を要しない。
- ③ 志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は、「聴力レベル（dB）」及び学力検査において配慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、出願の際に山形県公立学校W e b出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(2) 個別に必要な書類

- ① 自己申告書（用紙は本校で用意します）
進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。
- ② 在籍高等学校長の志願承諾書（在籍高等学校の任意様式）
高等学校に在籍のまま志願する場合は、出願の際に山形県公立学校W e b出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(3) 志願受付期間

令和8年2月18日（水）から2月24日（火）12時までに手続きをするものとする。
受検票の印刷は令和8年2月27日（金）から可能。

(4) 進路相談等

中学校長及び特別支援学校長は入学者選抜にあたって特別な配慮等、必要がある場合は、令和8年1月30日（金）17時まで本校校長に、健康及び身体状況、進路希望等について相談を行うことができる。

(5) 出願に関する留意点

- ① 志願の取り消しや締切り前の志願変更の対象者が確認された場合は、出身中学校長が本校校長へ電話連絡する。その後、山形県公立学校Web出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取り消しや志願先の変更を行うこと。
- ② 前期（特色）選抜の志願にかかわって志願先高等学校に調査書情報、評定概況に係る書類等が登録済の場合は、登録を要しない。

4 学 力 検 査

(1) 検 査 教 科 国語、社会、数学、理科、外国語（英語）

(2) 検 査 日 時 令和8年3月7日（土）

- ① 開場時刻を7時50分とする。
- ② 集合時刻を8時20分とし、各検査室で出欠席の確認と筆記用具等の点検を行う。
- ③ 日 程

時 刻	教 科	時 間
8 : 5 0 ~ 9 : 4 0	国 語	5 0 分
1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 5 0	数 学	5 0 分
1 1 : 1 0 ~ 1 2 : 0 0	社 会	5 0 分
1 2 : 5 0 ~ 1 3 : 4 0	理 科	5 0 分
1 4 : 0 0 ~ 1 4 : 5 0 * 14:00から約10分間はリスニングテスト	外 国 語 (英 語)	5 0 分

- ④ 各教科の検査においては、検査終了時刻まで検査室を出ることはできない。

(3) 検 査 会 場 本校

生徒昇降口から入り、案内に従って検査室に移動すること。

(4) 検査教科の配点

国語、社会、数学、理科、外国語（英語） 各100点

(5) 携 帯 品

- ① 受 検 票
- ② 次の筆記用具を持参するものとし、これ以外の使用は認めない。
鉛筆（シャープペンシル含む）、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り
なお、次の事項に注意すること。
ア 芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
イ 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。

ウ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。

エ 計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。

オ 下敷は使用を認めない。

③ 昼食、内履き

④ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。

⑤ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。

5 選 抜 の 方 法

調査書情報中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率は、5：5とする。

6 合 格 発 表

令和8年3月17日（火）16時、山形県公立学校Web出願システムにより行う。

7 個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、山形県公立学校Web出願システムにより行う。

8 追 検 査

（1）対 象 者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。

② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

（2）受検の手続

① 追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア 本検査を受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。

イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日までに在籍又は出身中学校長に提出する。

② 追検査の受検を希望する者の在籍又は出身中学校長は、次のア～エの連絡・報告を行う。

ア 3月6日（金）までに、追検査の対象者が確認された場合、対象者の中学校名・受検番号・氏名を、3月6日（金）15時までに本校校長へ電話連絡する。

イ ②のア以降、3月7日（土）本検査当日の集合時刻までに、本検査を受検できない志願者が新たに確認された場合、対象者の中学校名・受検番号・氏名を、当日できるだけ速やかに本校校長へ電話連絡する。

ウ ②のア、イに該当する生徒がいる場合、3月10日（火）15時までに、追検査受検

願及び医師の診断書又は本検査を受検できない理由を証明する書類を、山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。なお、やむを得ない事情により期限までに提出できない場合は、提出期限まで本校校長に電話等で連絡した上で、速やかに提出する。

- エ 対象者に対して受検にあたり、新たに特別な配慮が必要になった場合は、速やかにその旨を本校校長に連絡する。

(3) 追検査の内容及び日時等

① 学力検査について

内容は上記「4 学力検査」に準ずる。

② 検査日時

令和8年3月12日（木）（時間は本検査に同じ）

③ 検査会場 本校

生徒昇降口から入り、案内に従って検査室に移動すること。

(4) 追検査の選抜における取り扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

IV 合格者説明会

- | | | |
|-----------|---|-------------------------------|
| (1) 日 | 時 | 令和8年3月25日（水）13：00 ～ 16：30（予定） |
| (2) そ の 他 | | 合格者は、保護者と一緒に出席すること。 |

《 資 料 》

資料 1 入学後の経費 <令和7年度実績>

(1) 授業料 118,800 円 (年額)

※ 現行制度が継続されれば就学支援金制度により、必要な手続きをすることで、授業料の全額の納付が不要になります。なお、変更となる場合がございます。

(2) 入学時に必要な費用

- | | |
|-------------------------|----------|
| ① 入学料 | 5,650 円 |
| ② 教科書代 | |
| 音楽選択者 | 7,795 円 |
| 美術選択者 | 10,131 円 |
| ③ 入学時徴収金 (補助教材費、各種分担金等) | 32,000 円 |

(3) 学校徴収金等

年次経費等及びPTA等諸会費 年間 67,450 円 を7回に分けて納入

(4) 制服等

男子用制服	74,536 円	ブレザー、スラックス(夏・冬)、シャツ(長袖・半袖)、ネクタイ
女子用制服	84,777 円	ブレザー、スカート(夏・冬)、ブラウス(長袖・半袖)、蝶タイ
	65,582 円	ブレザー、スラックス (夏冬兼用)ブラウス (長袖・半袖)
		蝶タイ (ネクタイでも可 その場合の合計金額は 66,055 円)

運動着 18,480 円 (サイズ 150～190cm)

運動着 (上下)、半袖シャツ (2枚)、ハーフパンツ

指定シューズ 8,910 円 屋内シューズ、屋外シューズ

資料2 令和8年度入学生 教育課程

1 年次

(必履修科目◎、選択必修科目○、学校設定科目●)

系列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
全系列	◎現代 の国語	◎言語文 化	◎公共		◎数学Ⅰ					◎科学と 人間生活			◎体育			◎保 健	○音楽Ⅰ ○美術Ⅰ	◎英語コミュニ ケーションⅠ	◎家庭総合	◎情報Ⅰ	●教養 基礎	●産業社 会と人間								ホーム ルーム 活動

2 年次

系列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	共通履修																		選択Ⅰ	選択Ⅱ	異年次Ⅰ	異年次Ⅱ	共通履修							
文理総合	文学国語				◎地理 総合		数学Ⅱ			○生物 基礎		◎体育		◎保 健	英語 コミュニ ケーション Ⅱ		◎家庭 総合		○化学基 礎 政治・ 経済	論理・ 表現Ⅰ	数学Ⅰ ●中国 語 生活と 福祉		●身近な科学 ●英語探究 地域資源活用		◎総合 的な 探究の 時間		ホーム ルーム 活動			
ビジネス・教養																			●コンピュータ 実務		ビジネス 基礎	●コミュニケーション 基礎 器楽		情報処理 保育基礎						

3 年次

系列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	共通履修													選択Ⅰ	選択Ⅱ	選択Ⅲ	選択Ⅳ	異年次Ⅰ	異年次Ⅱ	共通履修										
文理総合	国語表現				◎歴史総合		数学Ⅱ		◎体育		英語 コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ	論理国語	○化学基礎	●数学探究		数学Ⅰ	●中国語		●身近な科学		●英語探究		◎総合的な探究の時間		ホーム ルーム 活動			
ビジネス・教養													ビジネス・コミュニケーション	音楽Ⅱ 美術Ⅱ スポーツⅡ	地理探究	生活と福祉														
														商品開発と流通	スポーツⅡ	フードデザイン	ネットワー活用	器楽												

	1 年次	2 年次	3 年次
各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数	29(30)	29(30)	29(30)
	()内は「校外学習」修得者。1年間で1単位、3年間で最大2単位まで。		
卒業までに修得すべき単位数	74		